

令和3年度 学校評価まとめ

※自己評価の4段階は、おおむね…4、ある程度…3、あまり…2、ほとんど…1

※学校運営協議委員の評価は、期待以上…4、ほぼ期待通り…3、やや期待を下回る…2、改善を要する…1

取組	項目	自己評価			自己評価に対する学校の分析・考察	学校運営協議委員																						
		4段階評価の人数の割合(%)				生徒	保護者	教師	評価平均	意見・感想																		
		生徒	保護者	教師																								
学力の向上	① 授業の内容をしっかりと理解できていると思う。	<table border="1"> <tr><th>評価</th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>おおむね</td><td>55.7</td><td>36.9</td><td>83.3</td></tr> <tr><td>ある程度</td><td>34.5</td><td>35.4</td><td>16.7</td></tr> <tr><td>あまり</td><td>9.4</td><td>23.8</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>ほとんど</td><td>0.5</td><td>3.8</td><td>0.0</td></tr> </table>	評価	生徒	保護者	教師	おおむね	55.7	36.9	83.3	ある程度	34.5	35.4	16.7	あまり	9.4	23.8	0.0	ほとんど	0.5	3.8	0.0	3.5	3.1	3.8	<p>○教師の「おおむね理解している」が8割以上であるのに対し生徒・保護者は半数、半数以下である。</p> <p>○教師の認識と生徒、保護者の認識に差があるように感じる。</p> <p>○教師の取り組みがあまり伝わっていない。</p> <p>○教師は生徒が内容を理解していると思っていても、生徒にきちんと落とし込めていない可能性が考えられる。</p> <p>○保護者が、生徒の理解不足を心配しているのがよく分かる。教師は、生徒が本当に理解しているかを把握できていないのでは？</p> <p>○平均をやや下回る生徒への取組が必要なのではないか。</p> <p>○生徒と保護者、教師間でのギャップが大きい。</p> <p>○保護者へ学習内容等を伝える手段が必要なのではないか。</p>	3	<p>○教師の認識と生徒、保護者の認識に差があることはこれまでも同様の分析はあったけど、その事案に対して本年度どのように対策を立て取り組んだのか、具体例など報告して欲しかった。</p> <p>○教える側と教えられる相方にギャップがあるのは当然だけど、教師が考えているほど、生徒、保護者の中で一部理解されず、受けとめられていない。</p> <p>○授業を受ける生徒よりも、教師の方が理解度に対する認識が高いのは、不思議な結果ですね。テストの結果を見ると分かると思うのですが。</p> <p>○学校の分析にもあるように、分からない所を尋ねるのは一部の生徒だと思う。尋ねやすい雰囲気をつくれるといいですね。尋ねるといのは、勇気のいることなので、教師の声かけ等が大事だと思います。</p> <p>○小学低学年から分からない箇所をそのままにしている生徒が結構いるので、やはり小学校の時から保護者の関心度を高める努力が必要だと思う。</p> <p>○授業内容を理解している生徒と理解できていない生徒のギャップが大きいのではないか。</p> <p>○理解出来ていない生徒を引き上げる先生の工夫が必要ではないか。また、保護者も家庭内での子供との会話等のなかで何が理解できていないか聞き出して、学校参観日等で話し合うべきではないか。</p> <p>○授業態度や理解への取組への意欲は高く感じられた。科目によっては仲間との話によって回答を見出していく先生方の誘導方法は、現在の状況下にあってはなかなかできないことではあるが、ただ単に知識を得ていくだけでなくコミュニケーション能力を高めながらその内容を理解して行くことはとてもいい方法だと思った。</p> <p>○授業に参加しない生徒をどう引っ張っていくのなかなか難しいと思うが、先生方はよくやっていると感服した。</p> <p>○理解度の遅い生徒等に対しては、先生方だけの対応だけでなく地域の方々の協力をよりよく得て活用していくのがいいのではないかと思う。</p> <p>○授業の内容をしっかりと理解できている生徒が少ないと思います。</p> <p>○昼休み時間に、分からない所を聞く機会があると子供に聞いたことがあり、良い取組だなと思いました。自分から聞けない、言えない生徒にとって、教室、職員室とは違う場所で取り組むことができ、生徒も動きやすいのではと思います。</p>
	評価	生徒	保護者	教師																								
	おおむね	55.7	36.9	83.3																								
ある程度	34.5	35.4	16.7																									
あまり	9.4	23.8	0.0																									
ほとんど	0.5	3.8	0.0																									
② 授業の内容で分からないことに時間をかけて取り組むことができた。	<table border="1"> <tr><th>評価</th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>おおむね</td><td>47.3</td><td>38.5</td><td>50.0</td></tr> <tr><td>ある程度</td><td>33.0</td><td>30.0</td><td>50.0</td></tr> <tr><td>あまり</td><td>17.7</td><td>23.8</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>ほとんど</td><td>2.0</td><td>7.7</td><td>0.0</td></tr> </table>	評価	生徒	保護者	教師	おおむね	47.3	38.5	50.0	ある程度	33.0	30.0	50.0	あまり	17.7	23.8	0.0	ほとんど	2.0	7.7	0.0	3.3	3.0	3.5	<p>○「取り組めていない」が教師が0%なのに対し、生徒・保護者は2、3割である。</p> <p>○生徒・保護者は教師が思っているよりできていない人が多い。</p> <p>○生徒の結果から、個別最適化された演習時間の確保が今後の課題になるように思う。</p>			
評価	生徒	保護者	教師																									
おおむね	47.3	38.5	50.0																									
ある程度	33.0	30.0	50.0																									
あまり	17.7	23.8	0.0																									
ほとんど	2.0	7.7	0.0																									
③ 授業で自分の分からないところがあつたら、先生や友達に尋ねることができた。	<table border="1"> <tr><th>評価</th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>おおむね</td><td>46.3</td><td>42.3</td><td>88.9</td></tr> <tr><td>ある程度</td><td>36.9</td><td>31.5</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>あまり</td><td>13.8</td><td>20.0</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>ほとんど</td><td>3.0</td><td>6.2</td><td>0.0</td></tr> </table>	評価	生徒	保護者	教師	おおむね	46.3	42.3	88.9	ある程度	36.9	31.5	11.1	あまり	13.8	20.0	0.0	ほとんど	3.0	6.2	0.0	3.3	3.1	3.9	<p>○教師の尋ねることができていないは0%だが生徒・保護者は約2割ほどである。</p> <p>○「おおむね」の数値において、生徒と教師で大きな差があることから、分からないところを先生や友達に訪ねている生徒が1部に限られているのではないか？</p> <p>○分からないことをそのままにしてしまっている生徒も少なくないことがわかった。</p> <p>○コロナ感染不安で教え合う活動が難しい。友達と授業中の教えあう場面が設定しにくいので生徒の評価は低いのでは分からないことをそのままにしてしまっている生徒も少なくないことがわかった。</p> <p>○生徒の中には、聞くことができていない生徒が少なからずいるので、教師側が意識して声掛けやヒントなどを行う必要があるのではないか。</p> <p>○保護者も子供の「わからない」という声を各家庭で聞いているのではないか。</p>			
評価	生徒	保護者	教師																									
おおむね	46.3	42.3	88.9																									
ある程度	36.9	31.5	11.1																									
あまり	13.8	20.0	0.0																									
ほとんど	3.0	6.2	0.0																									

令和3年度 学校評価まとめ

※自己評価の4段階は、おおむね…4、ある程度…3、あまり…2、ほとんど…1

※学校運営協議委員の評価は、期待以上…4、ほぼ期待通り…3、やや期待を下回る…2、改善を要する…1

取組	項目	自己評価			自己評価に対する学校の分析・考察	学校運営協議委員																		
		4段階評価の人数の割合(%)				生徒	保護者	教師	評価平均	意見・感想														
		生徒	保護者	教師																				
	④ 宿題や宅習などの家庭学習に毎日取り組むことができた。	<table border="1"> <tr><td>■ おおむね</td><td>72.4</td><td>52.3</td><td>66.7</td></tr> <tr><td>■ ある程度</td><td>19.7</td><td>29.2</td><td>22.2</td></tr> <tr><td>■ あまり</td><td>6.9</td><td>14.6</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>■ ほとんど</td><td>1.0</td><td>3.8</td><td>0.0</td></tr> </table>	■ おおむね	72.4	52.3	66.7	■ ある程度	19.7	29.2	22.2	■ あまり	6.9	14.6	11.1	■ ほとんど	1.0	3.8	0.0	3.6	3.3	3.7	<p>○教師・生徒ともに「おおむねできた」が半数以上である。</p> <p>○宿題や宅習を生徒は毎日取り組んでいると思っても、保護者はしていない可能性がある。</p> <p>○他の項目でも言えることだが、生徒が毎日取り組んだという意識と勉強できていないという保護者の意識に相違があるのは、生徒本人の学習に対する意識が低いことを示しているように感じる。</p> <p>○多くの生徒が当たり前のように取り組んでいるが、そうでない生徒がいるので、別の方法や手だてを考えていく必要があるのではないか。</p>		
■ おおむね	72.4	52.3	66.7																					
■ ある程度	19.7	29.2	22.2																					
■ あまり	6.9	14.6	11.1																					
■ ほとんど	1.0	3.8	0.0																					
	⑤ 自分のことを大切に思い、相手のことも思いやる心が身についた。	<table border="1"> <tr><td>■ おおむね</td><td>58.6</td><td>53.1</td><td>77.8</td></tr> <tr><td>■ ある程度</td><td>35.5</td><td>41.5</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>■ あまり</td><td>5.9</td><td>3.8</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>■ ほとんど</td><td>0.0</td><td>1.5</td><td>5.6</td></tr> </table>	■ おおむね	58.6	53.1	77.8	■ ある程度	35.5	41.5	11.1	■ あまり	5.9	3.8	5.6	■ ほとんど	0.0	1.5	5.6	3.5	3.5	3.7	<p>○「ほとんど身につけていない」が、生徒が0なのに対し教師は5.6%である。</p> <p>○「おおむね」の数値において、生徒と教師で大きな差があることから、教員はもう少し生徒1人1人に向き合っていく必要がある。</p> <p>○教師の結果は良好であったが、保護者や生徒の「ある程度」の回答を向上するための手だてが必要かと考える。道徳や、キャリアパスポートの活用が効果的か。</p>	<p>○教師、生徒共に「おおむねできた」があるが、長引くコロナ禍で、自分を大切にすること、そして人に対して思いやりと優しく接する事の心の豊かさが芽びいてきている様な感じを思わせる。</p> <p>○生きる事への心の持ち方を、この境遇の中でそれぞれがしっかりと感じている様子に見える。</p> <p>○挨拶に関しては、年度当初より格段に良くなっていることは嬉しいことです。</p> <p>○様々な体験や経験を持つ方々の話を聞きながら、自分がその当事者ならどうするかについてそれぞれ考え、皆で議論し、いろいろな考え方や生き方があることをお互いのコミュニケーションを通じて知る機会を設けるといいのではないかとと思う。</p> <p>○高城の子供達は全般的に心優しく素直だと感じます。それは、自然環境や子供を取り巻く地域的環境にも恵まれていることも影響していると思います。又、恵まれ過ぎて「根性が無い」といろいろな方（高城の学校に勤務された方を含め）からよく聞きます。雨天時の送迎や部活の送迎等、祖父母を含め保護者へのそういった面の教育の機会を設けて欲しいと願います。子どもは学校の責任ではなく家庭の責任であることを保護者が認識すべきだと思います。</p> <p>○保護者も学校だけに押しつけるのではなく、家庭内でも子供の話を聞き、何でも相談できて、話ができる家庭を築くべきである。また、遅刻や欠席が多い子供は先生が保護者に連絡し、不登校になる前に芽をつむべきではないか。</p> <p>○挨拶は大切だと思います。</p>	
■ おおむね	58.6	53.1	77.8																					
■ ある程度	35.5	41.5	11.1																					
■ あまり	5.9	3.8	5.6																					
■ ほとんど	0.0	1.5	5.6																					
心豊かな生徒の育成	⑥ 遅刻や欠席のない規則正しい生活習慣が身についた。	<table border="1"> <tr><td>■ おおむね</td><td>61.6</td><td>59.2</td><td>77.8</td></tr> <tr><td>■ ある程度</td><td>24.1</td><td>30.8</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>■ あまり</td><td>13.3</td><td>9.2</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>■ ほとんど</td><td>1.0</td><td>1.5</td><td>0.0</td></tr> </table>	■ おおむね	61.6	59.2	77.8	■ ある程度	24.1	30.8	11.1	■ あまり	13.3	9.2	11.1	■ ほとんど	1.0	1.5	0.0	3.5	3.5	3.8	<p>○「おおむね」、「ある程度」を加えると、85%以上になることから、規則正しい生活習慣がかなり身についていると言える。ただ、「あまり」、「ほとんど」といった厳しい回答も10%以上あることから、習慣化にいたらず困り感のある家庭があると予想される。まだ表に現れない不登校傾向にある生徒がいるのかもしれない。</p> <p>○長引く感染症拡大の影響から、心の不安を抱くことで生活のリズムを壊しがちな生徒がいないか注意を払いたい。</p>	3.2 <p>○ごく一部の生徒だと思いますが、相手の気持ちを考えず、思った事を口に出す生徒もいると思います。悩んでいる生徒だけカウンセリングを受けるのではなく、反対の立場の生徒にも、カウンセリングをうける方法もあるのではと思うことがあります。</p> <p>○生徒同士は挨拶ができていない様に感じられます。小学生の時から感じています。</p>	
■ おおむね	61.6	59.2	77.8																					
■ ある程度	24.1	30.8	11.1																					
■ あまり	13.3	9.2	11.1																					
■ ほとんど	1.0	1.5	0.0																					

令和3年度 学校評価まとめ

※自己評価の4段階は、おおむね…4、ある程度…3、あまり…2、ほとんど…1

※学校運営協議委員の評価は、期待以上…4、ほぼ期待通り…3、やや期待を下回る…2、改善を要する…1

取組	項目	自己評価			自己評価に対する学校の分析・考察	学校運営協議委員																						
		4段階評価の人数の割合(%)				生徒	保護者	教師	評価平均	意見・感想																		
		生徒	保護者	教師																								
保健 安全 指導 の 推 進	⑦ 先生や友達にしっかりとした「あいさつ」と適切な「言葉遣い」ができた。	<table border="1"> <tr><th></th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>■おおむね</td><td>66.5</td><td>52.3</td><td>72.2</td></tr> <tr><td>■ある程度</td><td>26.6</td><td>42.3</td><td>16.7</td></tr> <tr><td>■あまり</td><td>6.4</td><td>3.8</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>■ほとんど</td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>0.0</td></tr> </table>		生徒	保護者	教師	■おおむね	66.5	52.3	72.2	■ある程度	26.6	42.3	16.7	■あまり	6.4	3.8	11.1	■ほとんど	0.5	1.5	0.0	3.6	3.5	3.7	<p>○ほとんどの生徒ができていますが、約2割ほどの生徒ができていない。</p> <p>○生徒会を中心としたあいさつ運動の結果、あいさつの質は上がっていると感じる。</p> <p>○生徒や教師の「おおむね」の数値が高いことから、挨拶や言葉遣いが身につけているように感じるが、保護者の数値が低いことから、学校のときだけの物になってしまっているのではないかと感じる。</p> <p>○あいさつは良くなってきていると感じる。</p> <p>○挨拶については、年度初めと比較すると格段に良くなっているのがわかる。</p>		
		生徒	保護者	教師																								
	■おおむね	66.5	52.3	72.2																								
■ある程度	26.6	42.3	16.7																									
■あまり	6.4	3.8	11.1																									
■ほとんど	0.5	1.5	0.0																									
⑧ ゲームや携帯のルールを守り、翌日の学校生活のさまたげにならなかった。	<table border="1"> <tr><th></th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>■おおむね</td><td>57.6</td><td>42.3</td><td>66.7</td></tr> <tr><td>■ある程度</td><td>36.0</td><td>36.2</td><td>33.3</td></tr> <tr><td>■あまり</td><td>4.4</td><td>18.5</td><td>0.0</td></tr> <tr><td>■ほとんど</td><td>2.0</td><td>3.1</td><td>0.0</td></tr> </table>		生徒	保護者	教師	■おおむね	57.6	42.3	66.7	■ある程度	36.0	36.2	33.3	■あまり	4.4	18.5	0.0	■ほとんど	2.0	3.1	0.0	3.5	3.2	3.7	<p>○生徒と保護者において、「おおむね」の数値の差があることから、保護者は、生徒の生活習慣に疑問を抱いているのではないかと感じる。</p> <p>○保護者の評価として「あまりできていない」というのが18.5%というのが現実かなと思うと、スマートフォンやゲームとの関わり方は学校でもまだ指導していかないといけない。</p> <p>○ゲームやスマホの基本的なルールやマナーについては学習したが、家庭と連携しないと効果が半減する。家庭との連携や家庭でのルール作りや責任についての講話などの機会が必要。</p>	<p>○学校生活がほとんど感染拡大対策のなかで、今まで経験した事のない制限された活動を強いられた。ほとんどの行事が中止され、縮小されたが、生徒達の精神面、心の頑張りようは大いに評価できると思います。この時期だから経験できた事はこれからの人生で又生かしてほしい。</p> <p>○一部の生徒がマスクを着用していないとありましたが、そうなんです。ビックリです。もし、自分が感染したら自分が大変な思いをするだけでなく、周囲や社会にどれだけ迷惑をかけるのかという認識がないのでしょうか。</p> <p>○先生や保護者の前ではルールを守っていても、見ていない所では、友達通して時間を忘れてやっているのでは。家庭内でルール作りを行い、守らなかったら一定期間取り上げる等の対応が必要ではないかと感じる。</p> <p>○休み時間の密に関しては、子ども達にとっては難しいことですね。可哀想ですね。</p> <p>○スマホやゲームは難しい問題ですね。学校側の考察にもありますが、生徒の保護者への情報提供とか勉強会の場を度々設ける必要がありますね。又、こういう時に来て欲しい保護者がなかなか来ないですね。</p> <p>○昨年避難訓練においてお手伝いをする機会があったが、学校側もこれまでとは違う提案について真摯に受け止めていただいた。生徒達もふざけることなく、指示通りの行動を迅速にできる様子に、安心感を持った。講話の時も熱心に耳を傾けてくれ、地域の防災の一端を担うことを期待できる思いを持った。</p>		
	生徒	保護者	教師																									
■おおむね	57.6	42.3	66.7																									
■ある程度	36.0	36.2	33.3																									
■あまり	4.4	18.5	0.0																									
■ほとんど	2.0	3.1	0.0																									
⑨ マスクの着用と消毒を徹底し、感染症に対する行動ができた。	<table border="1"> <tr><th></th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>■おおむね</td><td>89.2</td><td>72.3</td><td>50.0</td></tr> <tr><td>■ある程度</td><td>9.4</td><td>24.6</td><td>44.4</td></tr> <tr><td>■あまり</td><td>1.0</td><td>3.1</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>■ほとんど</td><td>0.5</td><td>0.0</td><td>0.0</td></tr> </table>		生徒	保護者	教師	■おおむね	89.2	72.3	50.0	■ある程度	9.4	24.6	44.4	■あまり	1.0	3.1	5.6	■ほとんど	0.5	0.0	0.0	3.9	3.7	3.5	<p>○「できていない」という意見は少ないが、生徒が密になっている場面が気になる瞬間を多く感じた。</p> <p>○教師の評価と生徒の評価の差が大きいことには、消毒等の感染対策以外のところで、休み時間の過ごし方などでの密が生じてしまっていることが大きいのではないかと感じた。</p> <p>○生徒・保護者と教師とでは、感染症対策の徹底の程度に大きな差がある。生徒は本校の実態しか知らず、また保護者は校内の様子を見る機会が激減しているので、このような評価になったのだと思う。他校の感染症対策や、生徒の感染症への対策や日ごろの行動・危機意識の低さを考えると教師の評価が妥当だと思う。</p> <p>○唯一、教師の評価が低い項目である。一部の生徒が着用していないことが印象強く感じられているのではないだろうか。</p>	3	<p>○規則正しい生活を送るで「おおむね」が少ないと感じた。</p> <p>○スマホの家庭でのルールについて話し合う機会を作っていなかった。</p> <p>○感染症に対して慣れがでているのではないかと感じます。子供達は大人より制限を守ってきたので、その反動もあるのではないのでしょうか。</p> <p>○様々な家庭の形があるので難しい部分もあると思います。</p>	
	生徒	保護者	教師																									
■おおむね	89.2	72.3	50.0																									
■ある程度	9.4	24.6	44.4																									
■あまり	1.0	3.1	5.6																									
■ほとんど	0.5	0.0	0.0																									

令和3年度 学校評価まとめ

※自己評価の4段階は、おおむね…4、ある程度…3、あまり…2、ほとんど…1

※学校運営協議委員の評価は、期待以上…4、ほぼ期待通り…3、やや期待を下回る…2、改善を要する…1

取組	項目	自己評価			自己評価に対する学校の分析・考察	学校運営協議委員																						
		4段階評価の人数の割合 (%)				4段階評価の平均		評価平均	意見・感想																			
		生徒	保護者	教師		生徒	保護者			教師																		
	⑩ 「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけ、規則正しい生活を送ることができた。	<table border="1"> <tr><th>評価</th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>4 (おおむね)</td><td>52.2</td><td>44.6</td><td>77.8</td></tr> <tr><td>3 (ある程度)</td><td>33.5</td><td>37.7</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>2 (あまり)</td><td>13.8</td><td>16.2</td><td>11.1</td></tr> <tr><td>1 (ほとんど)</td><td>0.5</td><td>1.5</td><td>0.0</td></tr> </table>	評価	生徒	保護者	教師	4 (おおむね)	52.2	44.6	77.8	3 (ある程度)	33.5	37.7	11.1	2 (あまり)	13.8	16.2	11.1	1 (ほとんど)	0.5	1.5	0.0	3.4	3.3	3.8	<p>○家庭での実態を把握するのは難しいと改めて思った。</p> <p>○「できていない」とする値が生徒より保護者が多いことから、保護者が生徒へ期待する態度とのずれが多少あるのではないかと予想される。</p> <p>○「おおむね」まで至らず、「ある程度」の値が高いことから、各家庭による事情等もあり、早寝・早起き・朝ご飯の3拍子そろった評価につながらなかったのではないかと。</p>		
評価	生徒	保護者	教師																									
4 (おおむね)	52.2	44.6	77.8																									
3 (ある程度)	33.5	37.7	11.1																									
2 (あまり)	13.8	16.2	11.1																									
1 (ほとんど)	0.5	1.5	0.0																									
家庭、地域との連携	⑪ 近所の方に、気持ちのよい「あいさつ」や丁寧な「言葉遣い」ができた。	<table border="1"> <tr><th>評価</th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>4 (おおむね)</td><td>81.3</td><td>52.3</td><td>77.8</td></tr> <tr><td>3 (ある程度)</td><td>17.2</td><td>40.8</td><td>16.7</td></tr> <tr><td>2 (あまり)</td><td>1.5</td><td>5.4</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>1 (ほとんど)</td><td>0.0</td><td>1.5</td><td>0.0</td></tr> </table>	評価	生徒	保護者	教師	4 (おおむね)	81.3	52.3	77.8	3 (ある程度)	17.2	40.8	16.7	2 (あまり)	1.5	5.4	5.6	1 (ほとんど)	0.0	1.5	0.0	3.8	3.4	3.8	<p>○生徒・教師はほとんどできているが約8割である。実際にもできているように思う。</p> <p>○生徒や教師の「おおむね」の数値が高いことから、挨拶や言葉遣いが身につけているように感じるが、保護者の数値が低いことから、近所の方の前のときだけの物になってしまっているのではないかと？</p> <p>○挨拶については、年度初めと比較すると格段に良くなっているのがわかる</p>	3.7	<p>○地域の交流はほとんどなかった。特に運動会や地域でのまつり等、学校以外で体験できる機会がなかった事は、生徒や学校、時にCS運動は大きく後退した。子供は、このような状況下でも、挨拶や言葉遣いは相手を思いやる心ができ、よくできていると評価したい。</p> <p>○基本的な生活習慣についても「朝食と身体の関係」「夜更かしと身体の関係」等スマホの勉強会と同様に参観日にでも親子で勉強する場を度々設ける必要があると思います。これも幼児期からの家庭での躾になりますよね。</p> <p>○生徒達は地域で温かく見守られていると思います。</p> <p>○子供達は我々の地域では通学路や地域で会っても挨拶はほとんど全員が出来る。</p> <p>○学級通信等で特に重要な物については、保護者の受領確認をとる等も必要ではないかと。</p> <p>○道で不意に大きな声であいさつされ戸惑ったことがあるが、その挨拶に答えた後に何とも言えない清々しさを感じた。これまでに何度か挨拶され、改めて挨拶の大切さを中学生から教えられた感じだった。</p> <p>○近所での挨拶はいいと思います。</p> <p>○地域の方々への挨拶はできるようになってきていると思いますが、意識の低い生徒もいると思います。</p> <p>○マチコミメールで、学校行事等を知ることができているのではないかと思います。</p>
	評価	生徒	保護者	教師																								
4 (おおむね)	81.3	52.3	77.8																									
3 (ある程度)	17.2	40.8	16.7																									
2 (あまり)	1.5	5.4	5.6																									
1 (ほとんど)	0.0	1.5	0.0																									
⑫ 学校の情報(学級通信やその他の文書)をきちんと保護者に渡すことができた。	<table border="1"> <tr><th>評価</th><th>生徒</th><th>保護者</th><th>教師</th></tr> <tr><td>4 (おおむね)</td><td>47.8</td><td>40.8</td><td>77.8</td></tr> <tr><td>3 (ある程度)</td><td>36.5</td><td>33.1</td><td>16.7</td></tr> <tr><td>2 (あまり)</td><td>12.8</td><td>22.3</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>1 (ほとんど)</td><td>3.0</td><td>3.8</td><td>0.0</td></tr> </table>	評価	生徒	保護者	教師	4 (おおむね)	47.8	40.8	77.8	3 (ある程度)	36.5	33.1	16.7	2 (あまり)	12.8	22.3	5.6	1 (ほとんど)	3.0	3.8	0.0	3.3	3.1	3.8	<p>○生徒が思っているより保護者は「あまり」、「ほとんどできていない」という意見が多い。</p> <p>○教員側は学校情報や通信を出しているが、それに対して生徒の関心が低いため、保護者にも渡らないという事態になっているのではないかと？</p> <p>○生徒や保護者の実態を見ると、教師側の印象以上に文書が届いていないようだ。</p>			
評価	生徒	保護者	教師																									
4 (おおむね)	47.8	40.8	77.8																									
3 (ある程度)	36.5	33.1	16.7																									
2 (あまり)	12.8	22.3	5.6																									
1 (ほとんど)	3.0	3.8	0.0																									